

家畜衛生情報

平成30年12月13日

カラス対策も重要です。 ～豚コレラ野生動物対策～

県内の野生イノシシの豚コレラ感染確認検査で陽性のイノシシが見つかっています(12月12日現在72例)。

豚コレラに感染したイノシシの死体を食べたカラス等の野生動物から豚コレラウイルスが広がる可能性がありますので対策をお願いします。

カラス対策

①カラスのエサ場をつくらない。

- 納入タンクの餌をこぼしたままにしない。(こぼしたらすぐに掃除)
- 生ごみ・飼料残渣を放置しない。
- 飼料庫などにカラスが近づかないようにする。(扉は閉める)

②カラスの飛来を阻害する。

- 豚舎の扉の閉め忘れに注意！
- 侵入防止：豚舎の周りに防鳥ネットを設置する。
(カラス対策では最低10cm以下、野鳥対策で2cm以下)
- 飛来阻害：農場の周りにテグスを張る。
(群れ対策、カラスの来る方向に張る)



長崎県農林部農政課資料参考

<https://www.pref.nagasaki.jp/shared/uploads/2014/01/1389920852.pdf>

電牧やワイヤーメッシュの設置などイノシシ対策も引き続き行ってください。

★飼養衛生管理基準を再確認の上、遵守を徹底してください。
★飼養家きんの異常をよく観察の上、発見した場合は直ちに通報してください。

中濃家畜保健衛生所

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉院時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ

土日・祝日、閉院時も通報を受け付けています